

平成14年4月1日～平成15年3月31日

番号	プロジェクト名	事業種別 依頼／委託／独自 プロジェクト ／助成金	出資元	実施参加者	内容種別 保存修復／ 人材育成／ 情報発信	内容 目的／作業内容／結果	開始	月	終了
1	台湾鹿港龍山寺彩色剥落止め支援事業	委託	台湾国立文化資産研究中心準備処	2名	保存修復	台湾にある鹿港龍山寺の彩色剥落止め事業計画立案支援のため台湾へ技術者を派遣	平成14年度	4,11	終了
2	愛知県美術館所蔵作品のコンディション調査事業	委託	愛知県美術館	4名	保存修復	所蔵作品のコンディション調査、応急処置指導。会員である現地の技術者を参加させて、技術交流も行った。	平成14年度	5	終了
3	文化財の保存修復に関わる講演会・講習会	依頼	愛媛県曹洞宗四国管区教化センター	2名	人材育成	愛媛県曹洞宗四国管区教化センターにて実施。社寺はいつでも文化財を所有することが多いが、その取り扱いについてはあまり知識がないのが現状である。管理責任を持つ僧侶を対象に、文化財保存の基礎知識をレクチャーした。	平成14年度	6	終了
4	浮世絵マウント作業支援	委託	東京国立博物館	5名	保存修復	平成14年度／平成15年度／平成16年度／平成17年度：作品の保存上、旧来使用されてきた酸性紙マットを中性紙に交換する必要があるが、業者では請け負わない作業である。このような細かい作業を業者任せにせず、意見交換のできる人材がほしいという東京国立博物館の担当者の意向もあり、人材養成も含めてマット交換作業を請け負った。	平成14年度	6	継続
5	韓国中央博物館所蔵大谷探検隊将来壁画修復事業への支援	委託	韓国中央博物館	5名	保存修復 ／情報発信	中央博物館に所属する保存の研修員に対し、日本側が行ってきた壁画の技術を伝達。技術交流を行った。	平成14年度	7,8,9, 11	継続
6	敦煌莫高窟第53窟壁画修復協力事業	委託	東京文化財研究所	2名	保存修復	平成14年7月：敦煌研究院と東京文化財研究所が行ってきた日中共同研究の成果を受け、修復協力をするにあたり、技術者を派遣。壁画損傷状況を調査、および修復技術交流を実施。 平成16年8月／平成17年7月：敦煌研究院と東京文化財研究所との日中共同研究に基づき行ってきた敦煌莫高窟第53窟壁画の保存処置に技術面で協力。	平成14年度	7	平成17年度
7	東博シルクロード展応急修理	委託			保存修復		平成14年度	8	終了
8	東京文化財研究所／イクロム主催「紙の国際研修」実技協力	委託	東京文化財研究所	8名	人材育成	和紙を使った文化財の修復技術を世界各国の研修生に指導。実技部分の講師として会員を派遣。	平成14年度	10	終了

番号	プロジェクト名	事業種別	出資元	実施参加者	内容種別	内容	開始	月	終了
9	第1回シンポジウム「文化財保存支援活動－NPO JCPが果たす役割」	独自プロジェクト	独自予算	17名	情報発信	設立2周年を迎え、会員にJCPの活動を報告し、併せてNPOとはなにかを理解してもらうことを目的とした。	平成14年度	3	終了